

「郷に入っては」

少し前の話なのですが、年配の知人から相談を受けました。

その人は、何十年前前に近隣よりこの地域に引っ越しされてきた人ですが、引っ越しする前の地域との交流も大切にしたいと、今でもお付き合いをされているそうです。

また今の地域にも長年住んでいて、お世話になっているからと、できる限りのことはしているのですが、ある行事のことで今の地域の人たちに合わせるよう求められたそうです。一部の人からは「みんなと同じようにしろ」と強い口調で言われ、とても嫌な気持ちになったそうです。そして、同じ地域の人からそのような目で見られているのかと思うと、この地域で暮らすのがとても息苦しいと訴えておられました。

ひまわり No. 488



～人権尊重をくらしのなかに～

ご意見は人権・男女共同参画推進室(☎63-7909)へ

「すべてみんなと同じようにしないといけないこと」が「和を乱す」とされ、その人を苦しめているのだらうと思います。

昔から「郷に入っては郷に従え」という言葉があります。名張にも開発された住宅地以外に古くから続く集落が多くあります。それぞれの地域では、神社やお寺も地域コミュニティの一翼を担っています。共通の風習風俗や信仰が地域の強みの一つであり、東日本大

震災の際、避難所の運営など地域の結束が必要になった時には、普段からの近所付き合いが役立つと言われていました。しかしながら、「伝統」や「しきたり」として続けていることの中には、疑問に思っているものもなか改善できないことがあります。最近、テレビのニュースで都会から田舎暮らしにアコが移住してきた若夫婦が地域になじめず、夢破れ都会へ戻る特集がありました。全ての地域がそうではありませんが、一方で「よそ者を受け付けない」などの排他的な面があるかもしれません。

地域社会というのは、みんなが同じではなく、そこに住む人々の信仰や経済状況、また、価値観など様々な考えがあり、それを互いに認め合い共に暮らすものだと思います。私も自分の住む地域の中で、お互いを認め合いながら、ご近所付き合いをしていきたいと思っています。



次号予告 多様な性について考える

12月3日～9日は 障害者週間 障害のある人もない人もお互いの人格や個性を大切に、支え合いましょう



一人ひとりが障害者の福祉について関心と理解を深め「おもしろい心」を持つことで、障害のある人が社会活動に参加しやすくなります。

●ヘルプマーク

外見からは障害者とわからない人が配慮を必要としていることを知らせるマークです。困っている人を見かけたら、一声かけるなど配慮をお願いします。



●おもしろい駐車場

障害者や妊婦など、歩行が困難な人の外出を支援するため、公共施設や商業施設などに設置されています。広い駐車スペースが必要な人へのおもしろいと、利用証の適切な使用をお願いします。利用証について詳しくは、お問い合わせください。



☎ 障害福祉室 ☎ 63-7591 FAX 63-4629

2021(令和3)年度～2023(令和5)年度 名張市高齢者保健福祉計画(第8次改訂) 介護保険事業計画(第7次改訂)

素案

パブリックコメント

意見募集期間 11月19日(金)～12月18日(金)

高齢者の保健福祉に関する施策や介護などの施策を総合的に推進するため、高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画を一体的に策定します。

計画の基本目標

- ▶ 介護予防・重度化防止の推進
- ▶ 要介護となった高齢者へのサービスの充実
- ▶ 認知症施策の推進
- ▶ 在宅医療の充実と在宅医療・介護連携の推進
- ▶ 住み慣れた地域で生活するための安全・安心の確保

素案と募集要項(意見提出方法など)は、市HP、市役所1階案内、市役所1階介護・高齢支援室、市民センターなどでご覧いただけます。

☎ 介護・高齢支援室 ☎ 63-7599

「第63回名張市美術展覧会」を開催

絵画、書道、写真、美術工芸を展示 ◎入場無料

日時 12月2日(水)～6日(日) 午前9時～午後5時

※12月4日(金)は午後7時まで

最終日は午後4時30分まで

入場は各日程終了30分前まで

場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)

◎詳しくは、市HPをご覧ください。

☎ 文化生涯学習室 ☎ 63-7892



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、審査会は非公開、審査委員による講評会は中止とします。

名張の水辺が大変身します 「名張かわまちづくり計画」意見交換会

日時 12月13日(日) 午前10時～午後4時

(時間内であればいつでもご参加いただけます)

※説明パネルをご覧いただき、ご意見、アイデアをお聞かせください。

場所 産業振興センターアスピア1階(南町)

対象 市内在住の人

☎ 道路河川室 ☎ 63-7675



広告

「広報なばり」に広告を掲載しませんか？

毎号約34,000部発行。市内の各世帯にお届けしています。広告掲載について詳しくは、市ホームページをご覧ください。秘書広報室(☎63-7402)へお問い合わせください。



広告

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ一人でお悩みを無料個別相談会をご利用ください

B型肝炎 給付金について 無料個別相談会

12/11(金) 名張産業振興センター アスピア 4F 会議室E 名張市南町822-2

12/12(土) ハイトピア伊賀 コミュニティ情報プラザ 3F セミナールームB 伊賀市上野丸之内500

対象者 昭和16年7月2日～昭和63年1月27日生まれ ※病態に応じて給付金等の内容が異なります

給付金 50万円～3,600万円

完全予約制 ☎ 0120-013-621 (ご予約受付時間) 平日9:00～18:00

個別面談なので、他の方と顔を合わせません。

弁護士費用 着手金・相談料無料 成功報酬制 ※訴訟実費別途

弁護士法人 弁護士 伊藤 貴之「あいはら」東京弁護士会所属 登録番号35029 TEL 03-5363-6333 E-mail: info@precious-law.jp FAX 03-5363-6334 http://precious-law.jp

無料電話相談も 同時受付中！お気軽にお電話ください

人口と世帯数 11月1日現在()は前月比 女 40110人(△28人) 男 37562人(△8人) 世帯数 34540世帯(18世帯)